



各位

2024年3月13日



21世紀金融行動原則

「2023年度最優良取組事例 環境大臣賞（地域部門）」受賞について

株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「当行」といいます。）は、21世紀金融行動原則の「2023年度最優良取組事例 環境大臣賞（地域部門）」を受賞しましたので、お知らせします。

21世紀金融行動原則は、持続可能な社会の形成のために必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針であり、国内の金融機関309社（2024年3月8日時点）が署名しています。2014年度より、署名機関のさらなる取組推進のため、有識者による外部審査委員会を通して決定する「最優良取組事例 環境大臣賞」の選定、表彰を行っています。

【受賞事例と選定理由】

1. 受賞事例

地域企業の脱炭素化支援

2. 選定理由

- ・脱炭素支援に取り組む地域金融機関では外部連携による取組が多い中、自行内で脱炭素コンサルタントを育成し内製化するという思い切った方針と、行内全体で脱炭素化に向けた支援を実施する姿勢を高く評価する。
- ・地域事業者の資金面のニーズに加えて、脱炭素についてのニーズに応えるため、トランジションの支援で融資先とつながるといった金融業界の王道となるような事業モデルと言える。
- ・本取組みとあわせ、ファイナンスド・エミッション算定によるエンゲージメントや、サステナブル・ファイナンスの推進など複合的な取組みにも波及しており、脱炭素経営を実施する地域金融機関の模範的な取組みである。

当行は地域企業の脱炭素化に向けて様々な取組みを行ってまいりましたが、今回の受賞を励みとし、今後さらに地域企業とのエンゲージメントを深化させ、地域の脱炭素化に貢献してまいります。

【表彰式の様子】



(左：石黒頭取 右：伊藤環境大臣)

以上

【本件ご照会先：経営企画部 広報・IR室 TEL 058-266-2511】